平成 28 年度　事業報告

【付属明細書】

新規事業のみ

かんまきタウンカレッジ（自主事業）	サービス区分	ボランティア育成事業

月１回、主に町内の活動者を講師に迎えて福祉や町づくりに関する教養講座を開催することで、福祉・ボランティア活動への新たな担い手の発掘と多世代交流の場づくりを行う。

・開催回数　　１１回
・参加者数　　１８２名
・企画運営委員　　４名
・企画運営会議　　４回
・講座内容
（福祉・まちづくり）
「地域でなにができるのか」
「なぜ、今ボランティアが必要とされているのか」　「みんなで考えるまちづくり」
「ボランティアワークショップ」　「福祉のまちづくり研究所視察」
（防災）　「サバイバルキャンプ見学」　「減災・防災　～私たちにできること～」
（子育て）　「健康や美容　～アンチエイジング～」　「楽しく子育てするために」
（文化教養）　「短歌のちから」　「奈良の歴史・心の問題」

決算額	１０１，１５７円
収入	
参加費	４７，３００円
寄付金	３２，１８０円
共　募	２１，６７７円
支出	
講師謝金	３４，４００円
旅費交通	１２，４４０円
消耗品	１２，２８９円
印刷製本	４２，０２８円

さくら弁当（自主事業）	サービス区分	介護保険事業

見守りが必要な高齢者等に対して配食サービスを実施し、定期的に安否確認を行うとともに栄養状態等の改善をはかる。
弁当の配達はぷらっとで実施することで、障害を持つ人の就労支援につなげるとともに地域での障害理解の促進にもつなげる。

・実施時期　通年（月、水、金の夕食）
・利用者数　延べ１５名（３月末現在６名）
・配食数　　９０５食
・調理ボランティア　５名
・調理場所　障害者福祉センター
・単価　　６００円（おかずのみ５００円）

決算額	５４１，０５０円
収入	
利用料	５４１，０５０円
支出	
食材費	２３１，８８８円
消耗品	２８，０４３円
光熱水費	１１，２６０円
配達工賃	２３，２００円

災害時相互支援協定（県内社協共同事業）	サービス区分	法人運営事業

頻発する災害に備えるため、県内３９社協が相互支援協定を締結し県内での災害時の支援及び県社協の要請により県外の被災者への支援活動を実施する。
また、支援活動に必要な費用を県内各社協が人口規模等に応じて負担し、県社協において基金化する。

決算額	６，５００円
収入	
会費	６，５００円
支出	
負担金	６，５００円

・平成２８年度の支援実績（熊本地震への職員派遣）
近畿ブロック各社協より平成２８年４月２８日～７月２１日まで職員派遣を実施
本会からは、西原村社協へ平成２８年６月３０日～７月５日まで１名を派遣。

脳の健康教室（町　受託事業）	サービス区分	理髪事業

決算額	４８８，９８０円
収入	
受託金	４８８，５６０円
支出	
講師謝金	４３，５００円
通信運搬	３，０００円
消耗品	１１，０３９円
印刷製本	２４，６０９円
業務委託	１２３，８００円
賃借料	３７，８００円
人件費	２４５，２３２円

片岡台３丁目の６５歳以上の高齢者を対象に脳の健康教室を開催することで、外出の機会や受講者、サポーター等との交流の場を提供し引きこもりや認知症等のリスク低減を図る。

また、片岡台３丁目の小地域ネットワークのサロン開催日と併せて実施することで、教室終了後も定期的に外出する機会を確保するとともに発足間もない小地域ネットワークの活動定着を支援する。

・開催期間　平成２８年７～１２月（１９回）
・参加者数　延べ１８２名（登録１０名）
・サポーター　１０名
・会　　場　片岡台３丁目コミュニティセンター
・内　　容
教室３０分・談話コーナー３０分の計６０分。毎月１回は教室終了後、１２時まで小地域ネットワークのサロンへ参加。

子どもの居場所づくり事業（県社協　受託事業）	サービス区分	理髪事業

決算額	５０７，２２０円
収入	
受託金	５００，０００円
雑収入	７，２２０円
支出	
諸謝金	４９，０００円
交通費	５１，０８０円
消耗品	２０９，５８９円
通信費	５１，４２２円
賃借料	１８，９００円
印刷製本	１２５，５２８円
光熱水費	１，２００円

生活困窮や家庭環境など様々な暮らしにくさを抱える子どもに対して、身近な地域での子どもの居場所づくりや学習支援を実施し、地域のボランティアとともに個々の子どもの育ちに寄り添うことを通じて、子どもやその家庭の抱えている問題の解決だけでなく、誰もが暮らしやすい地域づくりを行う。

事業は以下の３つの柱で実施した。
①地域での子育て、見守り体制の整備と居場所づくりを行う「宿題サロン」
②支援を必要とする子どもの居場所づくりを行う「きらとと」
③上記を円滑に実施するための連絡調整会議

①宿題サロン
実施時期　平成２８年７月２６日～８月２８日
開催回数　１０回（１０地区の公民館、１３自治会を対象）
参加者　　子ども　７９名、　支援者等１１４名
②きらっと
実施期間　平成２８年６月２５日～平成２９年３月２５日（毎週土曜日）
開催回数　３６回（午前９時～１２時３０分）
利用者　　延べ１２３名（登録児童　幼稚園１名、小学３年生１名、６年生３名）
ボランティア　延べ１００名（地域住民２名、学生７名）
③連絡調整会議等
民生児童委員連絡会　２回（平成２８年５月、平成２９年１月）
中和福祉事務所　１回（平成２８年６月）
校園長会及び学校　３回（平成２８年５月、平成２９年２月）
行政との連絡会議　２回（平成２８年４月、１１月）
ボランティアガイダンス　１回（平成２８年６月）

<table>
<tr><td>まほろば幸いネット（県内社会福祉法人共同事業）</td><td>サービス区分</td><td>法人運営事業</td></tr>
<tr><td rowspan="2">平成 28 年 3 月 31 日の社会福祉法改正により、すべての社会福祉法人が「地域における公益的な取組」を行うことが責務とされました。
多様化・深刻化する地域の生活課題に対して、奈良県の社会福祉法人が共同で「暮らしにくさ」の解消に向けて取り組む「奈良県社会福祉法人共同事業（まほろば幸いネット）」に本会も社会福祉法人として参画しました。平成 28 年度にスタートした下記の 3 事業のうちまほろばユニバーサル就労の総合企画メンバーとして参加。
・まほろばレスキュー事業（施設等による緊急一時保護事業）
・まほろばユニバーサル就労事業（引きこもり者等への中間就労等の場の提供）
・まほろば地域食堂事業（施設等の資源を活かして地域食堂の実施）</td><td colspan="2">決算額　0 円</td></tr>
<tr><td colspan="2">収入
0 円
支出
0 円</td></tr>
</table>